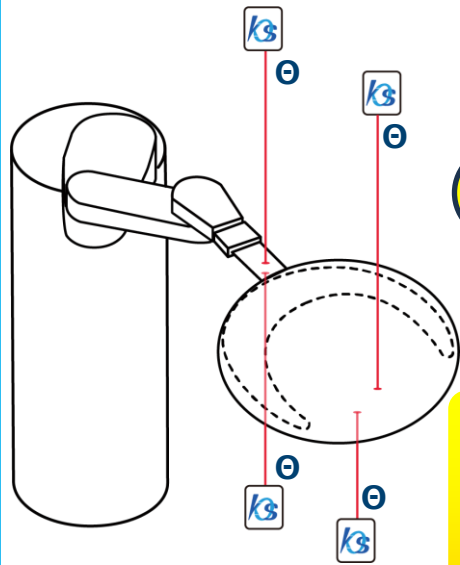


・モデル図



8

・変位計では対応できない遠距離からの高精度、高速姿勢監視可能

- ・ウェーハ、ハンドラー、どこでも1台で高精度に姿勢を測定可能
- ・ウェーハの傾きを直接監視することも可能
- ・分解能 1/600度・測定スピード1,600fps 遠距離からの測定が可能なので設備の天井床面にも設置することも可能
- ・ウェーハの落下、設備干渉による破損を防止

WD ≈ 1,000mm

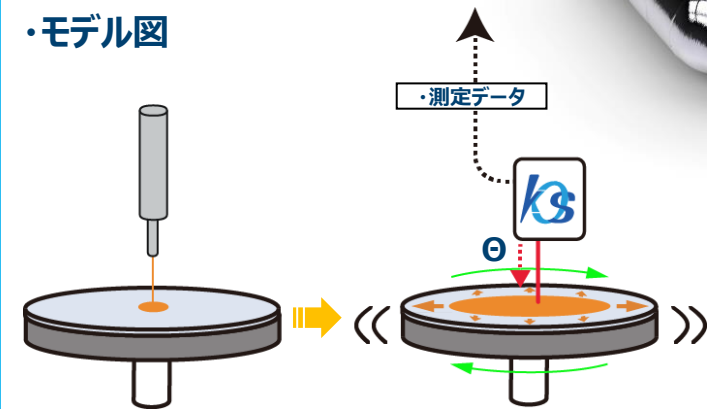


・イメージ図

9

・スピンドル工程時のウェーハ傾きを監視レジストの広がり斑を防ぎます。

・モデル図



・レジスト液を均一に広げる際の軸の傾き、高速回転時のブレを傾斜センサで監視



・イメージ図

○ 半導体業界事例集 ○



(株)カツラ・オプト・システムズの高精度光学傾斜センサが半導体製品プロセスを革新します



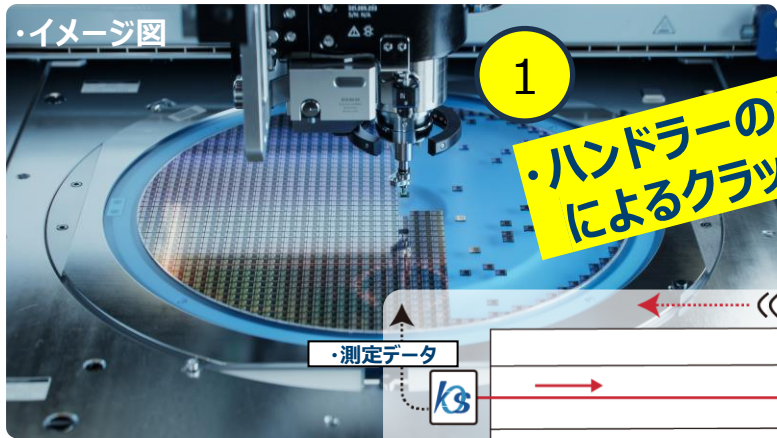
HPはこちら



光学傾斜センサの詳細はこちら

	株式会社カツラ・オプト・システムズ	代理店
本社	〒215-0021 神奈川県川崎市麻生区上麻生1-7-11 クラウンビル TEL : 044-969-5231 FAX : 044-969-5230	
中国現地法人	KATSURA OPTO TECHNOLOGY (Shanghai) 〒201-821 上海市嘉定工業区叶城路1411号 TEL : +86-21-69529975 FAX : +86-21-69529976	

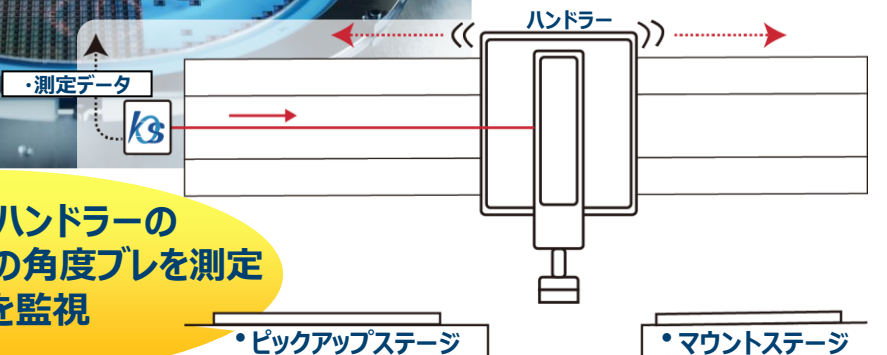
・イメージ図



1

・ハンドラーのスライダー機構経年劣化によるクラッシュ防止

・モデル図



・傾斜センサでハンドラーの水平方向稼働時の角度ブレを測定装置の正常動作を監視

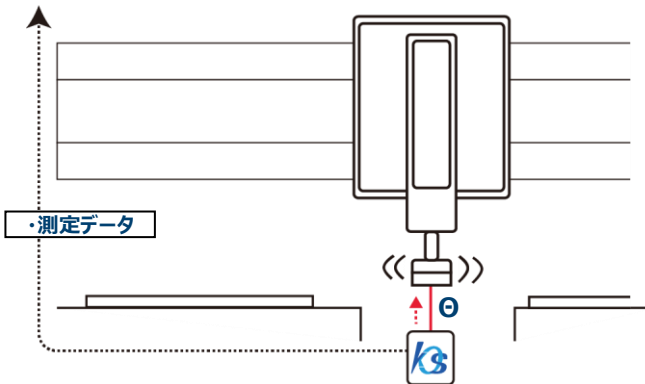
・ピックアップステージ

・マウントステージ

2

・チップを確実に平行に吸着、設置

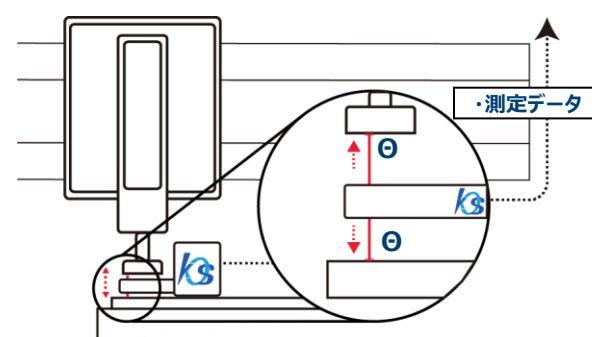
・ハンドラーでピックアップしたチップの角度を傾斜センサで測定。吸着品および吸着時の姿勢を監視



3

・コレットの傾き調整

・コレットと基準面との平行度を測定可能。



4

・ウェーハのロールオフ評価を瞬時に

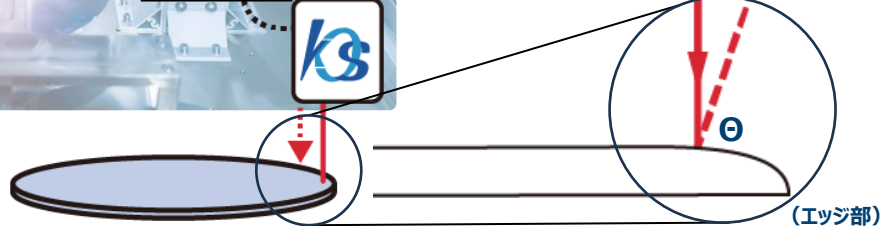
・ウェーハ周辺部のだれ（ロールオフ）を傾斜センサで測定評価

・イメージ図



・モデル図

・測定データ



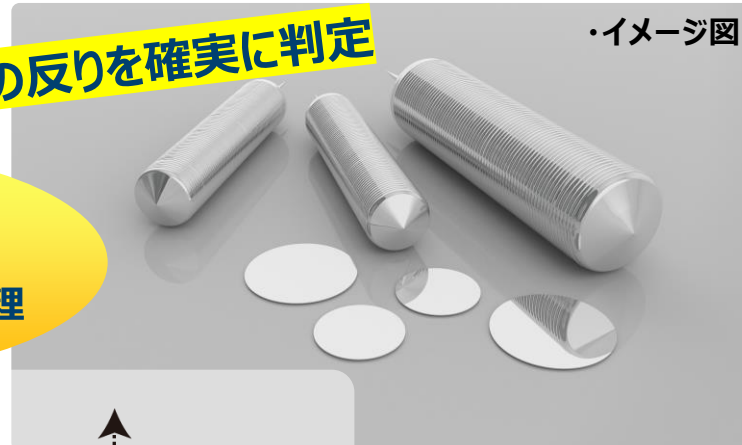
(エッジ部)

6

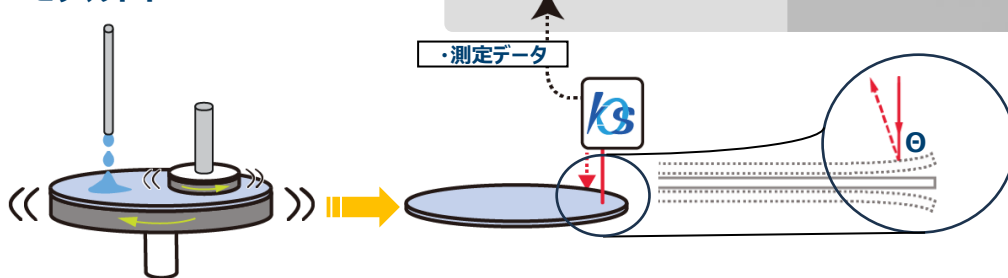
・製造工程中のウェーハの反りを確実に判定

・切断、研磨後のウェーハを傾斜センサで測定
・形状の角度・反りを数値管理

・イメージ図



・モデル図



・イメージ図

・高温・真空などチャンバー内ウェーハの反り測定を実現

5

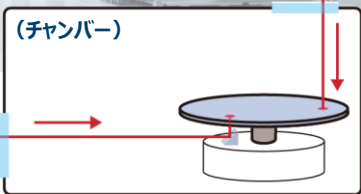
・チャンバーの窓越しにウェーハの角度を直接測定。反り評価がリアルタイムで可能



・モデル図

・測定データ

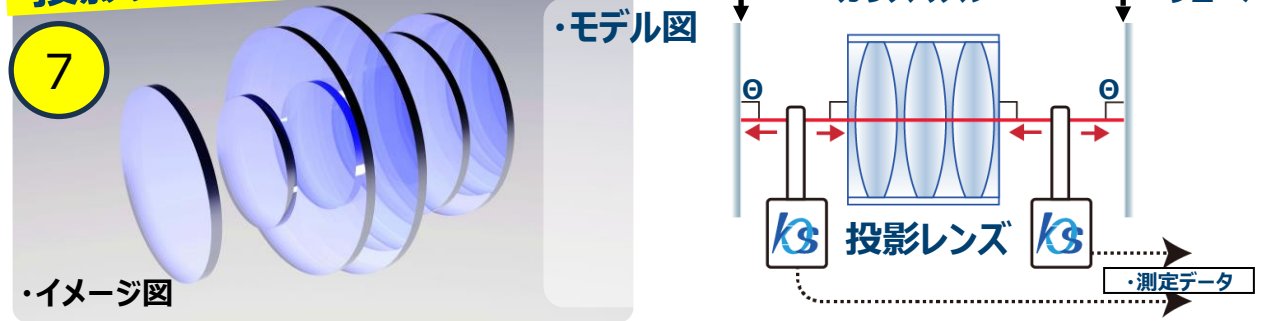
・測定データ



7

・投影レンズの軸出し、マスク・ウェーハとの平行出しが可能

・モデル図



・イメージ図

・測定データ